

愛媛県立今治病院基幹型プログラム概要

1 プログラムの名称

愛媛県立今治病院基幹型プログラム

2 プログラムの概要

(1) 臨床研修病院群

- 基幹型臨床研修病院：愛媛県立今治病院
- 協力型臨床研修病院：愛媛県立の3病院（中央、新居浜、南宇和）、
愛媛大学附属病院及び済生会今治病院
- 臨床研修協力施設：岩城診療所、久保病院、正光会今治病院、ひねのクリニック、
済生会今治老人保健施設「希望の園」、愛媛県今治保健所

(2) プログラム責任者

愛媛県立今治病院 医監部長(小児科) 松田 修

(3) プログラム基本例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急 (麻酔科を含む)			選択必修科目		
2年次	地域医療	選択科目										

《必修科目》

- 内科(循環器、消化器、糖尿病・内分泌、血液)
- 救急部門(救急・麻酔科)
- 地域医療
- ※地域医療研修は、岩城診療所、久保病院、正光会今治病院、ひねのクリニック、
済生会今治老人保健施設「希望の園」の中の1~2箇所ですら2週間~1か月研修とする。

《選択必修科目》

- 選択必修科目は、外科、小児科、産婦人科、精神科の中から2つを必ず選択。
※精神科は、愛媛県立今治病院のほか正光会今治病院又はひねのクリニックにて研修。

《選択科目》

- 2年次の選択科目は、将来専門としたい研修医のため、内科(総合内科・循環器科・消化器科)、小児科、産婦人科又は外科を中心とした研修も可能。
- 希望すれば選択科目履修時において、協力病院、協力施設での研修も可能。

《その他》

C P C (臨床病理症例検討会)は、愛媛県立今治病院で実施する。

(4) 研修の実施例

○ 1 年目

内科 (6 か月)、救急 (麻酔科を含む) (3 か月)、選択必修科目は、外科・小児科・産婦人科・精神科のうち 2 科目を選択 (3 か月) する。

精神科を選択した場合、愛媛県立今治病院の他に協力施設のひねのクリニック又は正光会今治病院で研修を実施する。

各研修医に専任指導医をつけ、専任指導医の属する診療科での研修期間に専任指導医から基礎研修を受ける。

○ 2 年目

必修科目となる地域医療を 1 か月選択し、選択科目は 1 1 か月となる。

地域医療は、協力施設である岩城診療所、久保病院、済生会今治老人保健施設「希望の園」で研修を実施することが可能である。(1~2 箇所 2 週間~1 か月研修)

選択科目は、将来専門としたい研修医のため、内科(総合内科、循環器科、消化器科)、小児科、産婦人科又は外科を中心とした研修も可能である。研修先は、協力病院である愛媛県立の 3 病院 (中央、新居浜、南宇和)、愛媛大学医学部附属病院又は済生会今治病院で研修を実施することが可能である。

また、選択科目研修中に禁煙外来にて、週 1 回 3 か月研修を行う。

< 例 1 >

内科研修【総合内科コース】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	消化器科 (1.5M)		循環器科 (1.5M)		糖尿病科 (1.5M)		一般内科 (1.5M)		救急(麻酔科を含む) (3M)			選択必修2科目(3M) 外科 小児科 産婦人科 精神科	
2年次	呼吸器科 (2M)		腎臓内科 (2M)		神経内科 (2M)		地域医療 (1M)	選択科目(血液内科等) (5M)					

※2年次は、当院では研修困難な呼吸器内科、腎臓内科、神経内科の研修を県立中央病院又は愛媛大学医学部附属病院で行う。
 ※2年次の選択科目は、将来専門としたい研修医のため、内科を中心とした研修も可能。

< 例 2 >

内科研修【循環器内科コース】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	循環器科 (4.5M)				救急(麻酔科を含む) (3M)			糖尿病 (1.5M)		選択必修2科目(3M) 外科 小児科 産婦人科 精神科		
2年次	循環器科 (6M)						地域医療 (1M)	循環器科 (5M)				

※2年次は、循環器科を中心とした研修を行う。
 ※県立中央病院又は愛媛大学医学部附属病院において、循環器科以外の研修も可能。

< 例 3 >

内科研修【消化器内科コース】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	消化器科 (4.5M)				救急(麻酔科を含む) (3M)			一般内科 (1.5M)		選択必修2科目(3M) 外科 小児科 産婦人科 精神科		
2年次	消化器科 (6M)						地域医療 (1M)	消化器科 (5M)				

※2年次は、消化器科を中心とした研修を行う。

※県立中央病院又は愛媛大学医学部附属病院において、消化器科以外の研修も可能。

< 例 4 >

小児科研修

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	一般内科 (2M)		消化器内科 (2M)		循環器内科 (2M)		救急(麻酔科を含む) (3M)			小児科 (1M)	選択必修1科目 (2M) 外科 精神科	
2年次	小児科 (3M)			産婦人科 (3M)			地域医療 (1M)	小児科 (5M)				

< 例 5 >

産婦人科研修

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	一般内科 (2M)		消化器内科 (2M)		循環器内科 (2M)		救急(麻酔科を含む) (3M)			産婦人科 (1M)	選択必修1科目 (2M) 外科 精神科	
2年次	産婦人科 (3M)			小児科 (3M)			地域医療 (1M)	産婦人科 (5M)				

< 例 6 >

外科研修

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科 (6M)						救急(麻酔科を含む) (3M)			選択必修2科目(3M) 小児科 産婦人科 精神科		
2年次	外科 (6M)						地域医療 (1M)	外科 (5M)				

(注)当研修プログラムは、選択が可能であるが、指導ガイドラインに則った必要な項目は、履修することを前提とする。それに対して、プログラム責任者が調整することとする。